

しんあい

季刊

2022年（令和4年）6月20日発行 第122号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10
TEL 042-367-8801

多摩同胞会のホームページでは、
ブログを毎日更新しています。

<https://www.tama-dhk.or.jp/>
をぜひご覧下さい！



日頃の感謝を込めて、母の日にカーネーションと写真立てを贈りました。（きずな）

泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター
- ・府中市地域包括支援センター泉苑

緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・府中市地域包括支援センター緑苑

あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市地域包括支援センターあさひ苑
- ・府中市高齢者住宅うらら多磨

神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・かんだ連雀高齢者
在宅サービスセンター
- ・高齢者あんしんセンター神田
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
- ・千代田区立かがやきプラザ
相談センター

児童福祉

- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

◆ 社会福祉法人を考える13

◆ 新入職員紹介

◆ 資格を取得しました

◆ 施設だより 「夏も元気に！」



社会福祉法人 を考える 13

～当法人の自己紹介① 2022～ 2024年度 三ヵ年事業計画～



理事長 鈴木恂子

今年度は、意外と知られていない社会福祉法人の内側（経営組織）をテーマに、4回に分けてご紹介いたします。
内容は次のとおり予定しています。

- ① 2022～2024年度 三ヵ年事業計画
- ② ガバナンス体系
- ③ 業務管理体制
- ④ 人材育成の仕組み

社会福祉法人の経営組織は、それぞれの法人により大きく異なっていますので、あくまで当法人の自己紹介としてご理解をいただければ幸いです。

目標（2024年度末のあるべき姿）	◎ 2021年度までの実績 ★課題	2022年度
経営基盤の安定化		
利用者の権利擁護や権利尊重について本質的な理解をもつ組織になっている		☐ 定款及び各規程の理解を深める（事業責任者以上） ☐ 法人の倫理綱領を策定する
将来にわたり理念を実践するために、全施設で法人指標に基づく健全な財務状況を成立させ継続している	◎法人指標の認識の浸透 ◎ICT活用の着手 ◎介護報酬改定対応 ★事業収益の減収（利用率減・介護報酬改定対応不充分） ★費用の増大（人件費関係・修繕費等） ◎内部監査委員会の設置、内部監査実施 ◎リスク管理規程、内部監査委員会規程の施行	☐ 法人指標に基づく予算編成を行う ☐ 適切な職員配置の実行（泉・連） ☐ ICTや福祉機器の活用による業務の合理化とサービスの質の向上 ☐ 内部監査を計画的に実施し、改善する
法令遵守を徹底している		
危機管理室の機能発揮により、事故を限りなくゼロに近づけている		☐ 危機管理室を設置する ☐ 事故発生・不適切介護即時報告（3日以内）を徹底する ☐ ケアカルテによるヒヤリハット、事故の集計及び分析による再発防止に取り組む
災害時や感染症に対するBCMが明確になっており、緊急時に職員ひとりひとりが迷わずに行動できる	◎コロナ禍対応により感染症対策が強化された ◎感染症発生時の訓練を行った	☐ 災害時・感染症発生時のBCM（法人）を確立する ☐ 各施設・事業のBCPに基づく訓練を実施し、具体化を進める ☐ BCP対策としての運営調整積立資産の積立を行う
広報戦略に基づき、積極的に取り組み、地域の理解や協力を得ている	◎季刊しんあいを計画どおりに発行した ◎ウェブサイトリニューアルを実行した	☐ 法人ブランディングを強化する広報戦略を立案する ☐ 広報戦略に基づき各ツールにより発信する
法人の原点をあらためて振り返り、共有するとともに将来のあり方を検討している	◎2026年80年史発行を予定している	
採用・育成と働きやすい職場づくり		
全職員が倫理綱領を体得し実践している。その結果、法人ブランド力を高め、「ここで働きたい」と望む人に応募される法人になっている	◎採用・定着・育成に対する、法人としての組織的な取り組みができています	☐ 法人版倫理綱領を全職員に周知する ☐ 全職員を対象とした倫理研修を実施し、定期実施に向けた企画の検討を行う
・採用計画に基づいて人材を採用できている	★採用が欠員補充となっており計画性が無い	☐ 採用チームを発足する
・体系化され、充実した育成・研修計画に則り、スキルアップできる職場となっている	◎育成・評価が体系化できている ★研修参加機会が平準化できていない ★育成スキームが不十分である	☐ 研修体系の整理を行う
・自分の進みたい未来がイメージできる明確なキャリアパス・級の制度を確立させ、職員は目標を持ってキャリアプランを組み立てている	◎職務要件、キャリアパスの整備 ★職務要件の定着 ◎職種ごとの職務要件が完成し、活用し始めている	☐ 職員の役割と責任の所在を明確化し、職員育成計画を作成する
・ICTツールを併用し、サービスの質の向上ともれ無駄がなく効率的な業務を両立できている	◎ICT機器を活用した情報共有・連携を進めている ★PCスキルが平準化されていない	☐ 人が行う業務と機械に行ってもらう業務の整理をする
利用者サービスの向上		
心地よい暮らしの実現と施設環境に合わせた居場所づくりができています	◎介護保険制度の仕組みに則った業務遂行はできている ★多様化する社会・高齢者への支援体制が不十分 ◎個々に合った多様な機器の活用とプランニングと機器の選定 ★ICF（世界機能分類）から見た自立支援を考えたプラン作成とアセスメント ★家族関係構築に向けた企画と取り組み ★人権の尊重、個人の尊厳（再教育の徹底）	☐ 家族と意見協議の場の設定及び家族力の把握とまとめ ☐ ケアカルテの記録内容の充実と生活の深読み ☐ 「できること」に視点をあてた利用者個々の機能の把握と情報共有 ☐ 権利擁護、虐待防止の職場環境と体制作り ☐ 職員に対して、人権の尊重、個人の尊重を守ることの重要性など具体的な倫理教育研修に取り組む ☐ 連絡調整会議（相談員・看護）を中心とした医療ニーズ受入環境と体制作り
・自立支援の推進、家族力を引き出す支援をしている（個人・環境的要因からの確かなアセスメント） ・権利擁護、認知症ケアの強化を実践している ・ICT機器の活用による生活の質の追求ができる ・医療ニーズ対象者受け入れ体制を実現している		
子ども・子育て家庭をケアし、状況や課題に応じて、養育を支援している。 ・社会的養護の施設として、多機能化を推進している ・子育て支援事業の見直しと再構築に取り組んでいる	◎緊急一時保護事業で特定妊婦受入実績あり ◎府中地区での事業実施 ◎広域受入推進 ★きずなショートステイの協議が停止中	☐ 周産期の利用者への支援強化に向けて、全職員を対象とする研修の開催、体制の見直しに取り組む。 ☐ 自治体との協議により、きずなショートステイ開始を促進する。
地域とのつながり		
地域共生社会を推進している ・低所得・生活困難者支援及び困難事例への適切な取り組みと事例発表・発信ができている 地域を包括する公益事業への取り組みをしている ・地域課題を把握し、包括的にもれなく受け止める場の提供・整備できている 地域の活性化と安全・安心への取り組み ・災害の支援協議、ネットワークの取り組み、構築ができている	◎包括、シニア塾の取り組みなどで地域からの信頼を得てきた ★コロナ対応により、地域との繋がりは大きく薄れてしまった ★コロナ禍で地域との連携が閉ざされている。 ★地域事業の縮小 ★ボランティア活動の受け入れ中止 ★地域社会資源との連携・協働 ◎各施設・法人の取組を発信し始めている ★一部職員がPR活動を担うことで全体化しきれていない ★CSWの役割と取り組み	☐ 高齢・母子の専門性を生かした事例発表会の計画的開催（年間2回の開催） ☐ 地域包括の機能を生かした多様なニーズの把握と関係機関との共有

法人創設（1946年）から30年間は、施設（網代母子寮（現きずな）、白鳥寮、養護老人ホーム信愛寮）を中心とした事業計画でした。1975年特別養護老人ホーム信愛泉苑が誕生し、府中市から順次在宅サービスを受託し、1980年には泉苑ケアセンターとなりました。1985年には都道問題（東京都道による敷地約3分の1収用）が本格化しました。その結果、法人として事業計画が重要となり、自治体や社会福祉協議会と連携した在宅サービス、ボランティア養成講座の協力など、地域福祉の課題も多くなってきました。1990年代は在宅介護支援センターを窓口にし、施設が地域の高齢者福祉の拠点になりつつありました。2000年の介護保険制度の施行を境に、施設は事業所の集合体化し、法人を中心とした経営組織になりました

2023年度	2024年度
☐ 定款及び各規程の理解を深める（リーダー以上） ☐ 法人指標に基づく事業単位の予算管理を行う ☐ 適切な職員配置の実行（緑・岩）	☐ 定款及び各規程の理解を深める（全職員） ☐ 法人指標の実現 ☐ 適切な職員配置の実行（全施設）
☐ 各施設・事業のBCPに基づく訓練を実施し、更新する ☐ BCP対策としての運営調整積立資産の積立を行う	☐ BCP対策としての運営調整積立資産の積立を行う
☐ 職員の発信力・プレゼン力を高める ☐ 年史 編集委員を選定し、開始する	☐ 年史 編集作業を進める ☐ 年史以外の記念行事を検討する
☐ 倫理研修を定期的に実施する ☐ 採用計画に基づいた採用を実施する ☐ 研修計画に則った職員研修を実施する	☐ 倫理研修を定期的に実施する ☐ 採用計画を検証し再策定する ☐ 研修計画の評価・修正をする
☐ 職員の役割と責任の所在を明確化し、職員育成計画を評価・修正する ☐ ケアカルテ・ガールーン等ICT機器の更なる活用をする	☐ 職員育成計画を評価・修正する ☐ ICT機器を活用し、支援の質を向上させる
☐ 家族力の発揮の場と共同企画の開催 ☐ 分析、アセスメントの充実、ケアプランの個別化実現 ☐ 各施設ICT、福祉機器担当者の連携と情報収集及び機器選定の仕組み作り ☐ 権利擁護、権利侵害について具体例を示す機会と併せて認知症ケアの充実に取り組む ☐ 専門職としてサービス向上に努め実践する ☐ 各施設の受け入れ態勢を連絡調整会議（相談員・介護・看護）で共有し受け入れ開始	☐ 共同行事の定着、施設生活、社会生活の参加と実現 ☐ ケアプランと実際の介護が連動した支援の実現 ☐ 施設利用者の環境に合わせた、機器の積極的な導入とチェック体制の構築 ☐ 虐待防止手引き活用にて職員が自身の支援介護を振り返る機会の場を構築する。 ☐ 連絡調整会議（相談員・介護・看護）を中心とした医療ニーズの受入環境の実現
☐ 安全・安心のための人材確保（医療職等）及び他機関との連携を含むマニュアルを整備する。 ☐ 事業所単位で施設特性を活かした各々の事業の見直し、改善を年間を通じて検討する（全12回）。	☐ 入所受入の拡大の整備（緊急～本入所）のルールに基づく積極的運用開始 ☐ 新規事業の年度内の開始及び安定稼働
☐ 高齢・母子の困難事例を関係機関と連携、協議し生活を支える仕組み及び事業の検討 ☐ 法人の役割、多様なサービスと専門性を生かした住民自らが解決できるための取り組みの提案 ☐ 災害における地域が抱える生活課題・福祉課題を協議する場の構築	☐ 制度的解決の提案と法人独自・公益的な事業の展開 ☐ 施設・地域が役割と創意工夫を凝らした取り組みの実現 ☐ 施設・地域の強み、弱みを含めた役割の共有と明確化

上記のような歩みの中で、当然のことながら事業計画の作り方も大きく変化してきました。直近の10年間でみると、2013年度からは三ヵ年の目標設定、2016年度からは年次ごとの評価等を踏まえた三ヵ年計画となり、2019年度からは本格的に三ヵ年サイクルのPDCA様式へと変遷しました。2021年度はその第Ⅱ期となります。

法人の理念を実現するための経営方針に基づき、4本の柱（経営基盤の安定化、人材育成と働きやすい職場づくり、利用者サービスの向上、家族支援・地域支援の拠点になる）を目標にした三ヵ年計画です。

事業計画は、前年度の達成状況の評価、福祉サービス第三者評価、行政の実地検査の指導等を踏まえて作成します。

事業計画の達成状況の評価は、翌年度計画の策定前に各項目の□に記入します。

- 実現達成 100%
- ほぼ達成 75%
- ☒半分程度 50%
- ☑着手 25%
- 未実施 0%

ご紹介している紙面は、法人全体の三ヵ年計画の一覧です。ここから法人本部各会議、各施設、各事業がそれぞれの三ヵ年計画に具体化し、PDCAを繰り返す仕組みになっています。

法人と各施設の事業計画は、ウェブサイトにも掲載をしています。紙面とあわせて是非ご覧ください。

2022年度 新入職員をご紹介します!!

かんだ連雀



- | | | |
|-----------|--------|--------|
| ①千代田俊治 | ①清水裕子 | ①鷹羽司佳奈 |
| ②事務局 | ②特養ホーム | ②特養ホーム |
| （かんだ連雀担当） | 3階 | 4階 |
| ③第二種 | ③介護福祉士 | ③介護福祉士 |
| 衛生管理者 | ④家・図書館 | ④東京ドーム |
| ④歴史博物館 | ⑤AKB48 | ⑤小山慶一郎 |
| ⑤特になし | | （NEWS） |

岩本町 ほほえみ プラザ

- ① 平良延大
- ② ショートステイ
- ③ 介護福祉士
- ④ 浅草ホッピー通り
- ⑤ 山田孝之



- | | | |
|----------|-----------|----------|
| ①中川路芽美 | ①山本絵美 | ①金井翔馬 |
| ②看護 | ②食事係 | ②食事係 |
| ③看護師、保健師 | ③調理師 | ③調理師 |
| ④東京ディズニー | ④美術館、水族館、 | ④豊洲、お台場、 |
| シー、大洗町 | 純喫茶、 | 光が丘 |
| ⑤俳優の本郷奏多 | 海の見える所 | ⑤細田守、新海誠 |
| | ⑤原田マハ | |

しらとり



- | | |
|--------|-----------------|
| ①齋藤祐弥 | ①山田梓 |
| ②学童 | ②保育 |
| ③社会福祉士 | ③保育士・幼稚園教諭 |
| ④公園 | ④映画館 |
| ⑤フワちゃん | ⑤ベネディクト・カンバーバッチ |

きずな

- ①阿相奏恵
- ②母子支援員
- ③保育士、幼稚園教諭
- ④家
- ⑤リトルグリーモンスター



2021年度の中途採用と2022年4月入職の正職員は22名でした。
コロナ禍の中、多摩同僚会で働くことを決意してくれた職員は2022年3月28日から3月30日の3日間、新入職員基礎研修を受講して法人理念、法人の人事制度、法人で働くためのルール・感染対策、リスク管理等を学びました。法人の一員として法人の理念を実践していく頼もしい仲間たちです。どうぞよろしくお願いいたします。

①氏名 ②所属 ③資格 ④好きな場所 ⑤好きな有名人 で各職員をご紹介します。

泉苑



- ①西村 友宏
- ②特養 2階フロア
- ③介護福祉士
- ④布団
- ⑤DoAsInfinity



- ①岸 伸年
- ②デイサービス
- ③ヘルパー2級
- ④大きな神社の境内
- ⑤大泉洋、有野課長、濱口優

緑苑



- | | | | | |
|----------|----------|--------|---------------|-----------|
| ①内田由紀子 | ①玉城和美 | ①大木康至 | ①原田憲 | ①妹尾直和 |
| ②看護係 | ②看護係 | ②従来型特養 | ②ショートステイ | ②包括支援 |
| ③正看護師 | ③正看護師 | ③介護福祉士 | ③介護福祉士 | センター |
| ④コーヒー | ④家のテレビの前 | ④家 | ④両親が住んでいる | ③社会福祉士、 |
| ⑤スパイダー | ⑤市原悦子 | ⑤なし | 北海道の帯広へ行く機内から | 介護支援専門員、 |
| マン、 | | | 着陸の際に窓側の | 介護福祉士 |
| ジョン・ロイド・ | | | 席から見える | ④富士山が良く見 |
| ヤング | | | 景色 | える場所・京都 |
| | | | ⑤安室奈美恵 | ・北海道 |
| | | | | ⑤志村けん（今見 |
| | | | | ても色あせない |
| | | | | 面白さで笑えます） |

あさひ苑



- | | | | | |
|----------|--------------|------------|-----------|--------|
| ①大谷恵理子 | ①石川初音 | ①小田切健治 | ①椎名学 | ①有賀高寛 |
| ②ショートステイ | ②食事係 | ②食事係 | ②デイサービス | ②特養ホーム |
| ③介護福祉士・ | ③栄養士 | ③栄養士 | ③介護福祉士、 | ③介護福祉士 |
| 社会福祉主事、 | ④香川県直島 | ④自分の部屋のベッド | 社会福祉士 | ④富士山 |
| 認定心理士等 | ⑤星野源・KingGnu | ⑤マイケルジャクソン | ④武蔵野の森公園、 | ⑤BTS |
| ④さくら通り | | | 野川公園 | |
| ⑤BTS | | | ⑤宮崎あおい、優里 | |

施設 だより



夏も元気に！

きずな
立派なお城が
完成しました！



きずなの学童では、天気の良い日はキャッチボールやサッカー、縄跳び等、顔を真っ赤にして何度も水分補給をしながら遊んでいます。しかしこの時期は季節の変わり目で雨の日も多く、室内での遊びが中心になります。室内ではアイロンビーズやレゴブロックが人気です。「赤を探して！」「黄色こっちにあったよ」と色々欲しい色を一生懸命探しています。気付けば床はこぼれ落ちたアイロンビーズだらけ…。片付けもみんな大声を掛け合いながら力を合わせて行います。レゴブロックでは大きな城を一生懸命完成させました。あまりの力作に壊してしまうのがもったいなくて子どもたちと学童職員と話し合い、特別に飾ることにしました！子どもたちも大満足です。

母子支援員
(保育士)
阿相 奏恵

しらとり

夏の収穫に
向けて



春があつという間に過ぎ去り、夏がすぐそこまで来ています。今年もしらとりファームでは夏の収穫に向け、野菜の植え付けを進めています。学童ではジャガイモ・さつまいも・枝豆、保育ではトマト・きゅうり・人参に挑戦します！すでに植えてあるジャガイモは順調に育っていて、収穫が楽しみです。子どもたちとどんなジャガイモ料理を食べようかワクワクしています。他の野菜は種や苗を植える土の準備を進めています。子どもたちと一緒に野菜の栽培について調べると、自分も勉強になることばかりです。野菜作りはまず土作りから始まります。美味しい野菜を収穫するために土作りも手は抜きません！やる気いっぱいの子どもたちと一緒に頑張ります。

少年指導員
(社会福祉士・保育士)
宮城 朝日

たっち

ひろばの
夏景色



これから夏になるにつれて徐々に暑くなる中、熱中症など、体調を気遣いながら過ごす日が多くなります。たっちの交流ひろばは室内の為、雨や暑さをしのいで遊ぶことができます。一方で、室内ではなかなか季節を感じづらいこともあります。ひろばでは壁面や窓などに季節感あふれる装飾をし、室内にいても楽しく季節を感じていただけるよう、工夫しています。現在は、梅雨から七夕へと装飾の準備をしているところです。七夕飾りでは、織姫や彦星の他、お子さん、保護者の方の願い事も飾る予定です。「どんな景色になるかな」とお子さんだけでなく、保護者の方も一緒に四季折々の装飾を楽しんでいただけたらと思います。

地域支援フーカ
中村 綾花

資格を取得しました！

福祉の職場では、様々な資格を持った職員が働いています。必ず持っていないといけない資格もありますし、資格があることで信頼度も増します。不規則な勤務の中で、仕事をしながら勉強して、この春、資格試験に合格した職員をご紹介します！それぞれの専門職として各職場で活躍しますのでご期待ください。応援よろしくお願いします。

①氏名 ②所属・職名 ③合格のために工夫したことなどをお聞きました。

介護福祉士になりました



- ① 原田 憲
- ② 緑苑従来型特養介護員
- ③ 法人主催の対策講座はシフト上参加が難しかったので、独学に専念した。



- ① 粕谷 浩紀
- ② あさひ苑特養介護員
- ③ 法人主催の受験講座にお世話になりました。



- ① 菊地 智子
- ② あさひ苑通所介護介護員
- ③ 法人主催の勉強会に参加し、予習復習を欠かさず行った。



- ① 上野 紗英
- ② 緑苑従来型特養介護員
- ③ 働きながら勉強することに苦戦したが、合格出来て良かった。



- ① 石亀 直子
- ② あさひ苑通所介護介護員
- ③ 平日は時間が取れなかったのですが、休日の家事や趣味を必要最低限にし取り組んだ。



保育士になりました

- ① 小山 夏歩
- ② きずな学童担当
- ③ 職場への通勤時間などを利用して勉強し、資格取得を目指しました。

精神保健福祉士になりました



- ① 星野 裕一
- ② 地域包括支援センターあさひ苑相談員
- ③ 業務自体が勉強に直結していたので、勉強内容と重なり覚え易く感じた。



- ① 萬 友希子
- ② しらとり母子支援員
- ③ 仕事、勉強、趣味とメリハリのある生活を心がけました。

社会福祉士になりました



- ① 櫻井 拓磨
- ② あさひ苑特養相談員
- ③ まとまった時間が取れずに、2年近く勉強を続けていました。



- ① 比嘉 敦恵
- ② かがやきプラザ相談センター相談員
- ③ 千代田区の受験対策講座で知り合ったみなさんと自主勉強会で学び合いました。

介護支援専門員になりました



- ① 川満 まゆみ
- ② 地域包括支援センター泉苑相談員
- ③ 知識を深めより良いサービスに繋げられたらいいなと思いチャレンジしてみました。



- ① 今泉 晶子
- ② 泉苑居宅介護相談員
- ③ 夜9時から勉強タイムと決めて黙々とDVDをみました。

泉苑

夏がくれば 想い出す…

訓練をしながら、ご利用者には季節、季節での思い出をお聞きします。夏のこの時期、一番多い思い出は戦時中、戦後の食事の話です。現在80代、90代のご利用者は幼少期から10代の頃の経験なのですが、みなさん記憶がとても鮮明です。

大変だった話をされる方もいますが、殆どは「コウが美味しかった」、「疎開先のお米が美味しかった」、「トマトを作って冷やして食べたのが忘れられない」という話です。

戦中・戦後と大変な中でも楽しかった話を覚えていらっしゃることに、ご利用者の強さを感じました。私には戦争の経験はありませんが、8月15日という終戦記念日のある夏を、戦争を風化させない自身の「夏の大切な日」にしようと思います。

機能訓練担当（作業療法士） 坂田 淳



緑苑

緑のカーテン

地球温暖化の影響に伴い、ここ数年異常気象が続き真夏日も毎年更新されています。

緑苑では昨年から農園の片隅のガーデンテラスに、養護老人ホームのご利用者がネットを張りました。緑のカーテンといえば、皆さんもよくご存じのゴーヤが有名ですね。

緑苑では今年は何を植えようか、ご利用者と話し合った結果、アサガオの種を蒔くことにしました。4月末日の天気の良いさわやかな日に、ご利用者と土を耕し赤い花の種、青い花の種を交互に一粒一粒蒔きました。

梅雨の晴れ間が見えるころには、この涼しい緑のカーテンのガーデンテラスで、冷たいハーブティーを飲む予定です。

事務局緑苑担当（FP3級） 鈴木 律子



あさひ苑

こわい熱中症、 備えて乗り切る

今年も暑い夏がやってきます。環境の整備やエアコンの必要性もさることながら、やはり日頃から行っていたきたいのは水分補給です。

少し前までは気温が30度を超えると「今日は暑いわね。」などとびっくりにしておりましたが、温暖化の影響で昨今は記録的な猛暑日の日も少なくありません。



「私は喉は乾いていないから、汗はかいていないから。」などと、安心していらっしゃる方が多いように見受けられます。しかしながら、気付かぬところで、体の水分はどんどん抜けてしまっています。

あさひ苑ではご利用者に積極的に水分補給をお願いしております。水分補給の大切さを理解して、この夏を元気に乗り越えていただきたいと思います。

通所介護員（介護福祉士） 杉本みゆき

連雀

季節のお花で 活け花

かんだ連雀では、「活け花の会」として月に何度かご利用者に花を活けて楽しんで頂いています。職員と一緒に近所のスーパーの生花コーナーに行き、季節の花を選んでいましたが、コロナ禍に於いて、一緒に買い物は中止しています。

ご利用者の中には習い事として活け花を嗜んでいらっしゃる方も多く、「こつちが正面だから見える様に飾ってね」「私は草月流の師範だったのよ」等、和氣藹々と楽しまれています。写真のO様は普段よくお話をされるのですが、いざ始まると真剣な表情になります。今は買い物と一緒にに行きませんが、一緒に買い物に行ける日が待ちどおしいです。

ホーム介護員（介護福祉士） 市崎 実孝



かがやき

クールビズが スタート！

高齢者総合サポートセンター（かがやきプラザ）では、千代田区の省エネルギー行動の一環として、毎年5月1日から10月末まで職員はクールビズ（軽装）で業務を行います。今年も5月よりクールビズ（軽装）がスタートしています。夏季は軽装とはなりますが、職場における服装というものは、相手に対する敬意を表すために着用するものであり、服装を整えることによって、私たちはあなたのこととても大切に思っています、という気持ちも表現します。

これから暑くなる季節、かがやきプラザでは「ひと涼みスポット」としてエアコンの利いたスペースで休憩をとることもできますので、ぜひお立ち寄りください。そして、その際には、ぜひ相談センターにもお立ち寄りください。

相談員（社会福祉士） 内田 亮輔



岩本町

傘

岩本町ほほえみプラザの正面玄関には、季節が変わる毎に皆様を出迎える素敵な飾りつけがされています。桜の季節には、茶屋の和傘やお団子などを飾り付けました。毎回コスチュームが変わる狸の人形は、ご利益があると言われ、デイサービスの帰りの際、お腹をポンポンして帰られる方もいます。



夏への準備を始めた気候は、じめじめした梅雨へと移り、傘を持つてお出かけるケアハウスの入居者が増えました。「私は赤とか明るい色の傘が好きなのよ」と柄物の傘を身に付けるAさん。「傘なんて差せば何でも良いのよ」とビニール傘を持つBさん。お二人のやり取りを見てクスツとしてしまいました。「傘」という漢字が未だがりだったり、雨は悪い物を浄化してくれるので、縁起が良いって言われてるんですよ」とお伝えすると「縁起は別に良いから、この雨をなんとかして欲しいわ」とひと言（笑）

確かにそうですね。夏まであともう少し！カラッとした気持ちの良い日が来るまで、この雨を乗り切りましょう。

ケアハウス主任（介護福祉士） 川邊 飛馬

ニュースミニ I

「ほっとステイ」始めました！

緑苑では4月より、法人独自ショートステイ事業を開始しました。名称は「ほっとステイ」。自宅を離れ身体と気持ちのリフレッシュし、ご自宅で健康的な生活を継続して送れることを目的としています。

ご利用は65歳以上で身の回りのことができる方で、ご利用期間は7日間までです。近くの府中の森公園や府中市美術館への散策、体を動かした後は栄養バランスの整った食事を摂り、生活リズムを整えることができます。

少しでも「ほっと」して、暮らし慣れた自宅へと帰られることを願っています。詳しくは、緑苑までご連絡ください。
(養護老人ホーム次長 竹元昭子)



清潔で静かなお部屋で「ほっ」としませんか。

ニュースミニ II

「多胎児交流会」はじまります！

令和4年度から子ども家庭支援センターたちでは、府中市からの委託を受けて、ふたご・みつごを育てている方を対象とした交流会「そらまめクラブ」がはじまりました。

この事業は昨年度から準備をしていました。まずは動画研修でふたご・みつごを育てている方が直面している課題や先駆的な取り組みをしている自治体の取り組みについて学び、会の名称を募り、職員投票にて決定しました。また事務局の協力を得て、たちちの事業として初めてWeb申込を実現しました。5月中旬に第1回目を迎えました。この交流会が仲間つくりの場として活用していただけるように支援いたします。
(相談員 田宮絢乃)



第1回目は7組のふたごちゃんがきてくれました。

ボランティアの御協力 ありがとうございます (敬称を省略させていただきます)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年2月よりボランティア活動のほとんどを中止いただいています。その中でご協力いただきました。

大間洋子 北村よしこ 児島豊
高倉祥子 野口幸代 村井福子

(2022年3月～2022年5月)

御寄贈・御寄付ありがとうございます

(掲載を可とされた方のみのお名前です。)

敬称を省略させていただきます)

KCJ GROUP株式会社 一般社団法人バンクフォースマイルズ
一般社団法人東京文具連盟 加藤孝雄 一般社団法人cornerstoneI-SHI-ZU-E 一般社団法人全国バスケット協会 株式会社包む
国際ソロプチミストあきる野 榊原由記子 藤井弘之 柳澤誠司
公益財団法人資生堂社会福祉事業団 東京都薊協同組合

(2022年3月～2022年5月)

介護に関するご相談は無料ダイヤルで！

●泉苑 老後支援 24時間
☎0120-6540-24

●あさひ苑 福祉にっこり 24時間
☎0120-2942-24



法人ウェブサイトはこちら



Facebook更新中



採用情報サイトはこちら

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



編集後記

実家がある東北へ帰省して、美味しいものをたくさん食べたいなあと思います。
(きずな 高橋風子)

暑さに弱い私は2,000ピースの白バズル完成を目指して、お家時間を楽しみ予定です！
(しらとり菅沼由香)

育てているじゃがいもの成長を、息子と一緒に見守りたいと思います。
(たちち恩智温子)

新しい環境になり、エアコンに頼りすぎず青系統のインテリアにチャレンジします。
(緑苑 鈴木律子)

夏の甲子園を謳歌したいと思います！
(緑苑 村上悟)

浜辺でキャンプやバーベキューしながら子供たちと一緒にサーフィンしたいです。
(泉苑 堀内賢治)

夏至の前の真夏日がたまたまなく好き。その日が過ぎればどんなに暑くても自分の中の夏はおしまい。
(あさひ苑 佐藤知也)

夏のワタシは…

コロナで開催中止が続いていた花火大会が実施されたら見に行きたいです。
(あさひ苑 玉城多美子)

どこか旅行に行きたいですね。(かんだ連雀 伊藤裕太)

2年前に予定していたスイス・マッターホルンでハイキングという夢を見かけます。
(かがやきプラザ 内田亮輔)

夏になると海やプールで思いっきり泳ぎたいですが、日焼けやシミが気になるお年頃です。
(岩本 三浦明日香)

早めの夏休みをいただき、九州の実家でのんびりとリフレッシュすることが楽しみです。
(本部 西郷加代子)

絵本作家のヨシタケシンスケ氏の展覧会「ヨシタケシンスケ展」もきれいにいきたいと思います。
(事務局本部 青木志乃)

スイミングスキルを上げて、息切れしないで200メートル個人メドレーを泳ぎたいです。
(編集長 上野廣美)